

# YPU TFT Project



## ～平成 28 年度の活動記録～

目 標	アフリカの子どもたちに笑顔をお届けよう！														
部 員 数	男	4年	0名	女	4年	14名	部 長	(フリガナ)	ミヤモト	ケイコ					
		3年	4名		3年	6名		宮本 敬子							
		2年	2名		2年	8名	顧 問	(フリガナ)	シンドウ	ユウコ					
		1年	1名		1年	15名		進藤 優子							
		合計	7名		合計	43名									
部費 (年間)	1,000円		その他の 費用	別途負担		練習日時		場 所							
活 動 や 練 習 の 内 容	飢餓に苦しんでいるアフリカの子どもたちに給食を、先進国の肥満の人々にヘルシーメニューを提供し、食の不均衡を是正するために、学食や学祭での TFT オリジナルメニューの提供や、他大学と合同のイベントなどを開催しています。						月	:	~	:					
							火	:	~	:					
							水	:	~	:					
							木	18	:	00	~	21	:	00	C12
							金	:	~	:					
							土	:	~	:					
							日	:	~	:					
月	平成 28 年度の活動				成績・実績			備考 (会場など)							
4月	アースデイやまぐち				ロロサエ♡マイシャさんのお手伝い			亀山公園							
5月	春メニュー提供				126 食寄付			食堂							
6月	水無月祭メニュー提供				188 食寄付			大学							
7月	夏メニュー提供				130 食寄付			食堂							
10~11月	おにぎりアクション				200 食寄付			大学							
11月	華月祭メニュー提供				325 食寄付			大学							
12月	冬メニュー				142 食寄付			食堂							
	クリスマス交流会 (下関市立大学との共催)							下関市立大学							
1月	新年メニュー (予定)							食堂							
3月	Walking For Two (予定)							秋吉台少年自然の家							
URL : <a href="http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/kagayaki/tft.html">http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/kagayaki/tft.html</a>															

## ○平成 28 年度の活動を振り返って （部長：宮本敬子）

28 年度も例年通り、学食で 3 回、学祭で 2 回にわたって TFT オリジナルのヘルシーメニューを提供しました。皆さまの協力のおかげで、今年度も多くの給食をアフリカの子どもたちに届けることができました。また、今年度はおにぎりを食べている写真を 1 枚投稿するごとにアフリカの子どもたちに 5 食分の給食が届く「おにぎりアクション」の活動にも積極的に取り組みました。食堂前で学生に参加を呼びかけ 40 枚もの写真を撮影することができました。また、毎年 12 月に下関市立大学の学生と共催で行っているクリスマス交流会では、お互いの活動報告をおこなったり、ワークショップを行うなどして、世界の現状について意見交換などをし、知識を深めました。

そして、今年度の 3 月には「Walking For Two」という、イベントを開催する予定です。このイベントでは、参加者がウォーキングをして消費したカロリーを、アフリカの子どもたちの給食に換算し寄付します。ウォーキング以外にも、参加者との交流会や食に関するワークショップなども企画しています。多くの方に参加してもらい、TFT のことや世界の食の現状に興味を持ってもらえるようなものにしたいと思っています。

## ○新入生へメッセージ

YPU TFT Project では、メニュー提供の際に、メニューの考案から広報などまで、ほとんどの過程を自分たちで行っています。また、3 月に行う予定の Walking For Two も企画からすべてを自分たちで行います。国際協力を行うサークルなので国際文化学科の学生ばかりだと思われるかもしれませんが、様々な学科の学生が所属しています。誰にでも活躍できる役割があります。TFT は誰でも簡単にできる国際協力です。国際協力には興味があるけどなにをしたらいいかわからないという方は、気軽に C12 教室に来てみてください！

## ○顧問から一言 （進藤優子）

今年度も部員ひとりひとりの創意工夫でアフリカの子どもたちに少しでも多くの給食を届ける YPU TFT の目的を果たすことができました。これからも世界の食の不均衡の問題を解決するという目標に向かって、これまでの活動の着実な継続に加えて、より良い活動になるよう工夫し、活動を広めていきましょう。



### 「こんな人におすすめ！」

- 国際協力に興味がある！
- 食べることが好き！
- 他大学との交流をしたい！
- デザインやカロリー計算など、学んだことを活かしたい！

「おにぎりアクション」の風景

